

2016年9月1日

## 専門学校卒業生を対象とした、全国調査結果のご報告

～卒業生は専門学校での「学び」をどう評価したか～

### 8割が成長を実感し、専門技能・職業人マインドも習得

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大阪市都島区／理事長 福田益和）は、株式会社応用社会心理学研究所との共同企画のもと、2016年3月の専門学校卒業生（調査時点では予定者）を対象に『全国専門学校共同卒業生調査』を実施しました。同調査は、専門学校卒業生を対象とした共通指標による全国調査であり、今後の専門学校教育のさらなる質の向上や、各校のより良い学校運営の実現に資するエビデンスを収集することを狙いとしています。

専門学校の「価値」にフォーカスし、学生視点での専門学校の教育評価を測定する取り組みであり、今回初めて学生からみた専門学校における「教育」や「学び」の実態や評価に関して、多くのことが明らかになりました。

ここに調査結果の一部をご紹介します。

#### <調査結果のポイント>

- ◆卒業生の8割近くが、「総合的にみて良い学校」と評価するなど、母校へのロイヤルティが高い
- ◆「教育・指導に対する熱意」や「親しみやすさ」など、先生に対する評価が高い
- ◆卒業生の8割近くが、「専門学校に入って成長できた」と感じている
- ◆就職者の9割以上が、「専門学校で学んだことを生かせる」職場に就職

#### ■■調査概要■■

企画名 : 専各連合会特別企画『2016年 全国専門学校共同卒業生調査』  
企画 : 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会／株式会社応用社会心理学研究所  
調査期間 : 2015年12月～2016年3月  
調査対象者 : 2016年3月の全国の専門学校卒業予定者 3,444人（うち有効回答者数 3,343人）  
全国の専門学校 38校  
調査方法 : 調査は無記名で実施し、各学校にて授業や試験時などを利用して調査票（アンケート用紙）をその場で配布・回収  
参画校全体データの抽出方法：  
できるだけ専門学校卒業生全体の傾向を正確に把握できるように以下①～③のデータ処理を行った結果、抽出された1,303名を分析対象としています。  
①回答精度が低いなど、分析に適さないサンプルを除去  
②各学校から200サンプルを上限にランダムに抽出し、規模の大きい学校の偏りを是正  
③「平成27年度 学校基本調査」（文部科学省）の分野別卒業生比率に合わせてサンプル割付を行ない、分野による偏りを是正

※『全国専門学校共同卒業生調査』では108項目について詳細な調査を行っており、本資料ではその一部を紹介しています。  
本資料はWEBサイトでも公開しています。⇒ <http://daisenkaku.or.jp>

## ■調査目的■

質の高い学校運営の実現やより良い学校ブランドを構築するために、卒業生からみた教育環境や学生生活に対する評価の実態を明らかにする

### <調査項目>

- ・卒業生の属性（性別、学生時代の居住形態、所属コースなど）
- ・学校ロイヤルティ（総合評価、理念浸透など）
- ・充実・満足度（学生生活、教育内容、進路について）
- ・教育内容の評価（環境、教育・教育成果、先生・職員、就職支援など）
- ・学生生活満足について（学生生活の感想、周りの雰囲気、生活環境・過ごし方など）
- ・身についたと思うこと（専門分野の知識や技術、マナーやルール、姿勢など）
- ・職業意識（就労意欲、仕事に対する態度、キャリアビューなど）

### ◆『全国専門学校共同卒業生調査』の概要◆

本調査は、学生視点で、専門学校における「学び」「教育」の実態（成果や課題）を総合的に明らかにし、専門学校教育のさらなる質の向上に資する情報を各校や社会に発信することを目的に、昨年からは一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所の共同企画により全国で実施されています。

専門学校の卒業予定者を対象とした全国共通指標による大規模調査としては他に例がなく、画期的な取り組みとして注目されています。

株式会社応用社会心理学研究所の18年にわたるキャリア教育研究（13歳のハローワーク「しごと観育成」研究会など）で明らかになった知見が盛り込まれており、専門学校教育の今後の意義や成果を社会に発信するとともに、今後の質向上にむけた施策を検討する際の数少ない貴重なエビデンスとして今後活用が期待されています。

なお、一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所は、専門学校を対象とした共同調査として、2009年度より『全国専門学校共同入学者調査』も実施しています。

## 本件に関するお問い合わせ先

### ■企画事務局

#### 一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

担当：高田

〒534-0026 大阪市都島区網島町6-20 大阪府私学教育文化会館103号室

TEL：06-6352-0048

FAX：06-6352-7553

mail：info@osaka-senkaku.or.jp

URL：http://daisenkaku.or.jp

### ■調査データについて

#### 株式会社 応用社会心理学研究所（アспект）

担当：古谷（ふるや）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F

TEL：06-6941-2171

FAX：06-6941-2081

mail：o-senkaku@aspect-net.co.jp

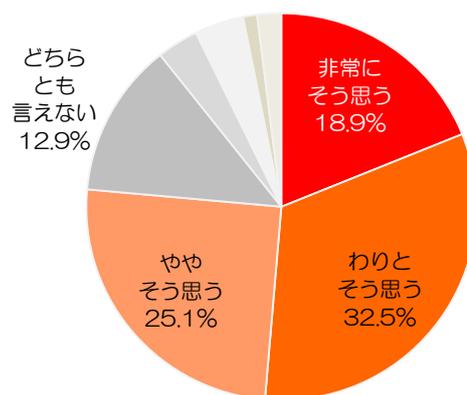
URL：http://www.aspect-net.co.jp

卒業生の8割近くが、「総合的に評価して良い学校」と回答  
 母校へのロイヤルティは高い

- 「総合的に評価して、良い学校だ」と思っている学生は、「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」という積極的な評価を合計すると、76%になっている。

■卒業校評価：総合的に評価して、良い学校だ [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	246	18.9
わりとそう思う	423	32.5
ややそう思う	327	25.1
どちらとも言えない	168	12.9
ややそう思わない	45	3.5
あまりそう思わない	53	4.1
まったくそう思わない	15	1.2
不明	26	2.0
全体	1303	100.0



※5%未満は非表示

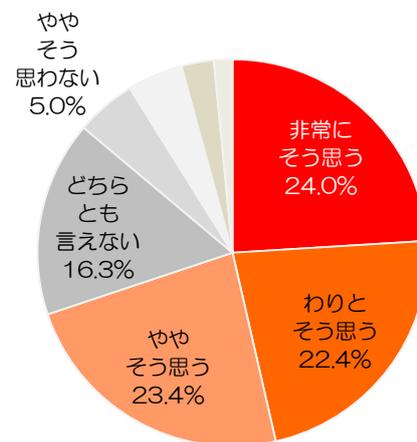
### 卒業生の7割が、母校を「他の人にも勧めたい」と回答

- 「この分野に興味を持つ人がいれば、本校（卒業校）を勧めたい」と回答した学生は、「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」という回答を合わせると、70%になる。

自分が選んだ学校に対してロイヤルティが高い人が多いことがわかる。

#### ■卒業校評価：この分野に興味を持つ人がいれば、本校（卒業校）を勧めたい [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	313	24.0
わりとそう思う	292	22.4
ややそう思う	305	23.4
どちらとも言えない	213	16.3
ややそう思わない	65	5.0
あまりそう思わない	60	4.6
まったくそう思わない	35	2.7
不明	20	1.5
全体	1303	100.0



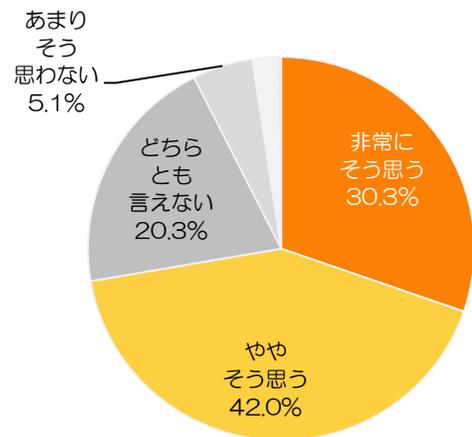
※5%未満は非表示

## 卒業生の7割以上が、「先生は教育・指導に熱意を持っていた」と回答するなど、先生に対する評価が高い

- ・「先生は教育・指導に熱意を持っていた」という項目について、「非常にそう思う」「ややそう思う」という回答を合わせると、72%になる。
- ・また「先生が親しみやすかった」についても80%が好意的に回答し、先生の親近感・教育に対する熱意ともに高く評価している。

### ■本校（卒業校）の教育について：先生は教育・指導に熱意を持っていた [単一回答]

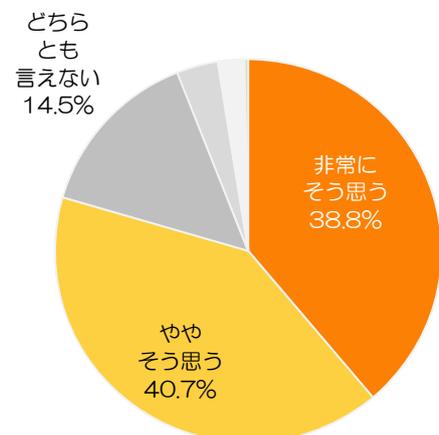
	人数	%
非常にそう思う	395	30.3
ややそう思う	547	42.0
どちらとも言えない	264	20.3
あまりそう思わない	66	5.1
まったくそう思わない	26	2.0
不明	5	0.4
全体	1303	100.0



※5%未満は非表示

### ■本校（卒業校）の教育について：先生が親しみやすかった [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	506	38.8
ややそう思う	530	40.7
どちらとも言えない	189	14.5
あまりそう思わない	45	3.5
まったくそう思わない	29	2.2
不明	4	0.3
全体	1303	100.0



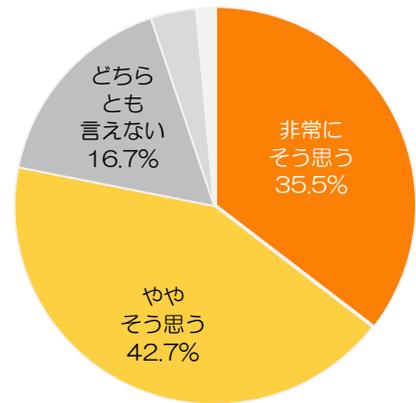
※5%未満は非表示

卒業生の8割近くが、「本校（卒業校）に入って成長できた」と回答  
また「学生生活が充実していた」という回答も7割を超える

- 「本校（卒業校）に入学したことによって成長した」という項目に対して、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると78%になり、成長を実感する卒業生が多いことがうかがえる。
- 同様に「本校（卒業校）での学生生活は充実していた」に対しては、73%が肯定的な回答をしており、成長の実感を裏付けていると考えられる。

■学生生活評価：本校（卒業校）に入学したことによって成長した [単一回答]

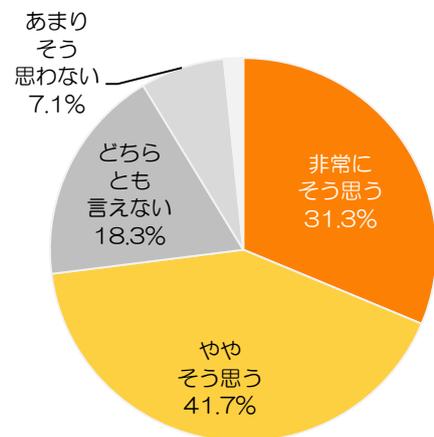
	人数	%
非常にそう思う	462	35.5
ややそう思う	556	42.7
どちらとも言えない	218	16.7
あまりそう思わない	48	3.7
まったくそう思わない	19	1.5
不明	0	0.0
全体	1303	100.0



※5%未満は非表示

■学生生活評価：本校での学生生活は充実していた [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	408	31.3
ややそう思う	543	41.7
どちらとも言えない	239	18.3
あまりそう思わない	92	7.1
まったくそう思わない	21	1.6
不明	0	0.0
全体	1303	100.0



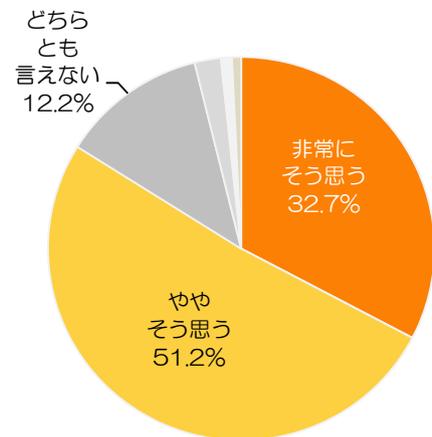
※5%未満は非表示

卒業生の8割以上が、「専門知識や技術」が身についたと回答  
 また「社会人としてのマナーやルール」も約7割が身についたと回答

- ・「本校（卒業校）に入学して身についたこと」という設問に対して、「専門知識や技術」について「非常にそう思う」「ややそう思う」という積極的な評価を合計すると、84%になる。
- ・同様に「言葉づかいなど、社会人としてのマナーやルール」については、70%の人が身についたと感じている。

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：専門知識や技術 [単一回答]

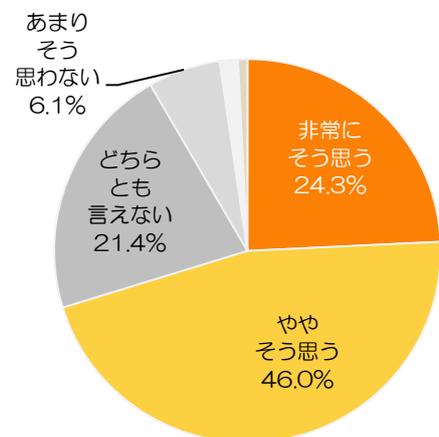
	人数	%
非常にそう思う	426	32.7
ややそう思う	667	51.2
どちらとも言えない	159	12.2
あまりそう思わない	29	2.2
まったくそう思わない	12	0.9
不明	10	0.8
全体	1303	100.0



※5%未満は非表示

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：言葉づかいなど、社会人としてのマナーやルール [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	316	24.3
ややそう思う	599	46.0
どちらとも言えない	279	21.4
あまりそう思わない	79	6.1
まったくそう思わない	20	1.5
不明	10	0.8
全体	1303	100.0



※5%未満は非表示

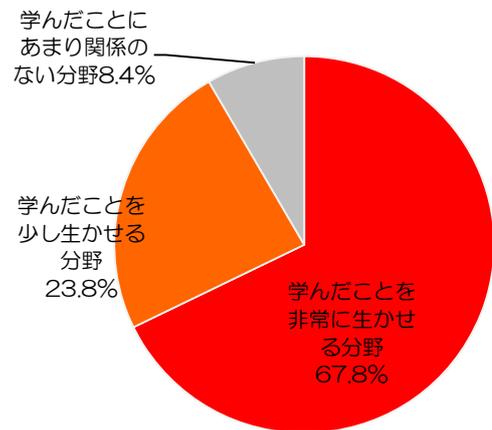
## 就職者の9割以上が、「専門学校で学んだことを生かせる」職場に就職

- 卒業後「就職する」人の就職分野の内訳をみると、「学んだことを非常に生かせる分野」と「学んだことを少し生かせる分野」を合わせると92%になり、実践的な職業教育機関である専門学校ならではの結果といえよう。
- また、卒業後「就職する」人の雇用形態は、85%が正社員である。

### ■「就職する」人の就職分野 [単一回答]

	人数	%
学んだことを非常に生かせる分野	705	67.8
学んだことを少し生かせる分野	248	23.8
学んだことにあまり関係のない分野	87	8.4
全体	1040	100.0

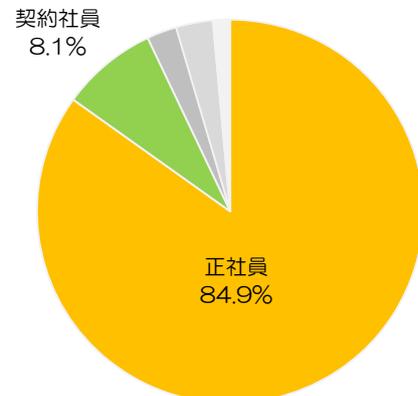
※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定



### ■「就職する」人の雇用形態 [単一回答]

	人数	%
正社員	883	84.9
契約社員	84	8.1
アルバイト	26	2.5
その他	32	3.1
不明	15	1.4
全体	1040	100.0

※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定



※5%未満は非表示